

ハンエー通信

Vol. 47

6

JUN
2025

梅雨の時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
室内で過ごす時間が増えるこの時期、住環境の快適性はより一層重要になります。今回は「騒音問題」についてご紹介します。

生活音（足音、話し声、家電音等）や設備音（給排水、空調等）が原因となる騒音は、入居者トラブルだけでなく、クレーム増加、退去リスク、物件価値低下といった経営リスクにも繋がります。

「予防策」を考えてみましょう

ソフト面の対策

- 入居者へ対し、共同住宅でのマナー意識を高めます。（例：夜間の大音量行為の自粛、床へのマット使用推奨など）
- 共用部に音に関する注意喚起を定期的に掲示し、意識付けを促します。

ハード面の対策

- リノベーション時、遮音フローリングや防音マット、吸音材の導入をお勧めします。
- 二重窓設置や防音ガラスの交換、気密性の高いサッシは効果的です。
- 古い配管の防音処理、換気扇やエアコン室外機のメンテナンス・交換もお勧めします。

音の感じ方、受けとり方は人それぞれ違うものです。そのため、大変デリケートな問題でもあります。管理会社としても丁寧に対応していきたいと思えます。

管理部 限

おかげさまで52年！



永く長く、住み続けられるまちへ。

ハンエー地建

Since 1973

福岡市南区長住2-19-2 TEL.092-511-7303